

# 令和4年度西成区運営方針の 取組みについて

令和4年度西成区区政会議  
第2回 西成特区構想部会

令和4年8月2日

西成区HP  
「運営方針」



# 令和4年度 西成区運営方針

## 西成区の目標（何をめざすのか）

「すべては子どもたちのために」をキャッチフレーズに、未来を担う子どもたちが健やかに育ち、だれもが笑顔にあふれ、安心安全に暮らすことができるまちの実現をめざす。

## 西成区の使命（どのような役割を担うのか）

地域住民等との連携・協働のもと、区長自らの権限・責任において、地域の実情や特性に即した施策や支援を行う。また、多様な区民の意見やニーズを把握し、区政への区民の参画など、地域と一体となって様々な施策を展開していく。

## 令和4年度 西成区運営の基本的な考え方（区長の方針）

西成区は、少子高齢化やあいりん地域などの様々な課題を抱えている。それらを解決するため「1 子どもに寄り添った支援と子育てしやすいと実感できるまち」「2 活気にあふれ、誰もが歩きたくなる楽しいまち、豊かに自分らしく健康に生活できるまち」「3 災害に強いまち、犯罪が起こりにくく、安心安全に暮らせるまち」「4 官と民が協働して取り組み、あいりん地域が抱える様々な課題を解決し、安心して暮らすことができるまち」に向けた施策や支援などを重点的に取り組んでいく。西成特区構想については、引き続き人的資源や地域資源を活かして、にぎわい創出と再チャレンジ可能なまちの実現をめざした取組を推進する。さらに、若者等の居住促進や子育て支援の充実、重大な児童虐待ゼロに向けて区の特성에応じた取組など、一層の対策を進めていく。

また、区民にとって身近で親しみやすい区政運営を推進することにより、区民から信頼される区役所づくりをめざす。

なお、各経営課題における具体的取組については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を勘案しながら進めていく。

## 重点的に取り組む主な経営課題

経営課題	戦略	具体的取組【令和4年度】	区政会議 各部会	
子どもが育つ環境の 充実	子どもの「育ち」を支援	プレーパーク事業	教育部会	
		障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業		
	子どもの「学び」を支援	西成区基礎学力アップ事業(西成まなび塾)		
		基礎学力向上支援事業(西成ジャガピースクール)		
		西成区こども生活・まなびサポート事業		
にぎわいとコミュニ ティが生まれるまち づくり	地域資源を活かした新たなにぎわいづく りと活性化	西成区魅力発信事業	西成特区構想部会／ 情報発信部会	
		新今宮エリアブランド向上事業		
	地域活動の支援強化	地域コミュニティ支援事業	情報発信部会	
		緑化推進事業		
	地域でのつながりづくり・福祉によるまち づくり	西成区地域福祉計画推進事業	西成特区構想部会	
		地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業		
		西成版サービスハブ構築・運営事業		
	人権尊重のまちづくり	人権尊重のまちづくり	情報発信部会	
	防災・防犯・安全対 策	コミュニティ防災力の強化		地域防災活動事業－地区防災計画を活用した地域防災力の向上－
				地域防災活動事業－地域防災の担い手の発掘・育成－
防犯・安全対策の推進		防犯対策事業		
		自転車等安全利用啓発事業		
空家等対策の推進	空家等対策推進事業			
あいりん地域対策	あいりん地域環境対策	不法投棄対策		西成特区構想部会
		迷惑駐輪対策		
	あいりん地域を中心とした結核対策	結核患者の早期発見・早期治療		
		結核患者の支援の充実		

めざす成果及び戦略 地域資源を活かした新たなにぎわいづくりと活性化  
**具体的取組2-1-1 西成区魅力発信事業**

2決算額	2,627千円	3予算額	2,310千円	4予算額	8,340千円
------	---------	------	---------	------	---------

目標	目標値
取り組んだ事業において実施したアンケートの全回答のうち、西成区の魅力と思うものを具体的に答えた割合	50%以上

**今年度の取組内容**

来訪者に区内を周遊してもらえるよう、また、まちの魅力が十分に伝わっていない状況にあるため、区民に魅力を再認識してもらえるよう、マップやSNS等の様々な媒体を活用して、西成区の魅力を積極的に発信していく。

- ・魅力マップの作成 6,500部
- ・SNS発信回数 12回以上
- ・区内小中学校にて、大阪フィルハーモニー交響楽団出前授業の実施  
(小中一貫校:1校、中学校:2校、小学校:4校)

めざす成果及び戦略 地域資源を活かした新たなにぎわいづくりと活性化  
**具体的取組2-1-2 新今宮エリアブランド向上事業**

2決算額	8,912千円	3予算額	10,152千円	4予算額	10,152千円
------	---------	------	----------	------	----------

目標	目標値
新今宮エリアのブランドイメージ向上に繋がる新今宮エリアの魅力を5つ以上紹介する既存の民間情報誌又はWebページ等の掲載件数	3件以上
宿泊者、来街者へのアンケート、SNS上の口コミ分析により「新今宮エリアの良いイメージ」を回答・発信する割合	90%以上

今年度の取組内容

- 大阪ミナミの活性化をめざす民間事業者との連携のもと、大阪ミナミの新たな玄関口として「新今宮エリア」の歴史・文化・にぎわい等の魅力を発信し、「新今宮エリア」のブランディングを図る。
- 新今宮の魅力の認知度向上のための地元ガイド育成・受入体制構築など
- 民間事業者との連携によるプラットフォーム構築・情報発信・効果検証
- 魅力発信のさらなる展開、相乗効果によるエリアブランドの確立

めざす成果及び戦略 地域でのつながりづくり・福祉によるまちづくり

## 具体的取組2-3-1 西成区地域福祉計画推進事業

2決算額	594千円	3予算額	844千円	4予算額	1,172千円
------	-------	------	-------	------	---------

目標	目標値
推進チーム会議や各分野別検討会議等を定期開催し、地域福祉計画の5つの重点項目を中心に、令和4年度に取り組むべき項目を設定し、取組項目の達成度A(順調である)	60%以上

### 今年度の取組内容

令和4年4月から第2期西成区地域福祉計画を策定し、地域の特性に応じた地域福祉を推進している。

西成区地域福祉計画に基づき、地域住民・区役所・区社会福祉協議会・社会福祉施設などで構成された西成区地域福祉推進チーム会議や推進会議、高齢者、障がい者、子育て等の分野別検討会議等の開催を行うとともに、地域活動への参加者を、住民だけではなく多様な主体の参画を視野に入れ、活動の新たな担い手となるよう取り組む。区民フォーラム開催などを通じて地域福祉の取り組みを広く周知する。

計画遂行状況を確認し、定期的にスーパーバイザーに相談し、助言を求めることにより地域福祉力の向上を目指す。

めざす成果及び戦略 地域でのつながりづくり・福祉によるまちづくり

## 具体的取組2-3-2 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

2決算額	30,293千円	3予算額	30,289千円	4予算額	29,946千円
------	----------	------	----------	------	----------

目標	目標値
見守りフォーラムなどの参加者に対するアンケートで地域における見守り活動に関わっていくことが必要だと感じている割合	75%以上
認知症高齢者の発見協力者登録数	前年度新規登録を上回る

### 今年度の取組内容

区社会福祉協議会に「見守り相談室」を設置し、以下3つの機能を一体的に実施する。また、見守りフォーラムを開催(1回)するなど啓発活動を実施することにより、地域におけるきめ細やかな見守りネットワークの実現を図る。

- ①要援護者名簿(愛称「西成つながり名簿」)の地域への提供に係る同意確認・名簿整備を行い、地域の見守り活動を支援する。
- ②見守り支援ネットワークによる孤立世帯等への専門的対応
- ③認知症高齢者見守りネットワークによる認知症高齢者の行方不明時の保護強化(事前登録及び発見協力者登録の推進)

西成つながり名簿を整備するための見守りサポーターを配置(モデル実施)

めざす成果及び戦略 地域でのつながりづくり・福祉によるまちづくり

## 具体的取組2-3-3 西成版サービスハブ構築・運営事業

2決算額	24,269千円	3予算額	25,152千円	4予算額	25,781千円
------	----------	------	----------	------	----------

目標	目標値
課題解決に向けた具体的事例の支援件数	55件

### 今年度の取組内容

- ・生活困窮者等が気軽に立ち寄ることができる居場所を設け提供(260日)する。この場所に就労、福祉など分野を超えて、困難な事例の解決を図ることができる支援員を配置(260日)して、生活訓練から就労支援まで、一気通貫した伴走型の支援を行い、個々の課題解決や自立をめざしていく。
- ・さらに、日雇労働市場や地域の膨大な福祉需要等を地域の資源として活用し、(中間)就労やボランティア先等の開拓などを行い、支援の出口そのものを広げることにより、社会参加を促していく。
- ・当区に転入してきた生活困窮者等に、生活保護の適用段階から支援員が関与し、速やかに本事業へつなぎ支援を開始する。モチベーションの低下など自立の阻害要因を軽減させることで、より効果的・効率的な取り組みをめざす。



## 具体的取組4-1-1 不法投棄対策

2決算額	100,885千円	3予算額	104,344千円	4予算額	102,627千円
------	-----------	------	-----------	------	-----------

目標	目標値
令和4年度の不法投棄ごみ量(収集量)の減少	前年度より減少させる

### 今年度の取組内容

- ・地域内における不法投棄を防止するための巡回活動を実施する。(年間364日)
- ・公園に設置した美化啓発拠点に持ち込まれる、家庭ごみを適正に処理するとともに、地域住民に対し家庭ごみの排出ルールの啓発を行う。(年間364日)

## 具体的取組4-1-2 迷惑駐輪対策

2決算額

4-1-1に含む

3予算額

4-1-1に含む

4予算額

4-1-1に含む

目標	目標値
地域内の路上駐輪台数の減少	前年度より減少させる

### 今年度の取組内容

- ・地域内に設置した、自転車置場の適切な管理、利用促進を図る。
- ・建設局と連携した対策を実施し、迷惑駐輪による交通障害の解消を図る。

めざす成果及び戦略 あいりん地域を中心とした結核対策

## 具体的取組4-2-1 結核患者の早期発見・早期治療

2決算額	19,183千円	3予算額	20,873千円	4予算額	21,076千円
------	----------	------	----------	------	----------

目標	目標値
あいりん地域の結核患者のうち、西成区実施の健診によって発見された方の割合	25%以上

### 今年度の取組内容

- ・あいりん地域内のアパートにおいて個別受診勧奨を実施することにより健診を強化する。
- ・あいりん地域内健診を月3回以上実施し、関係機関と連携して受診の徹底をはかる。
- ・あいりん地域住民に対して、生活保護担当者や介護支援者等と連携して定期受診を勧奨する。

めざす成果及び戦略 あいりん地域を中心とした結核対策

## 具体的取組4-2-2 結核患者の支援の充実

2決算額	31,216千円	3予算額	33,804千円	4予算額	33,747千円
------	----------	------	----------	------	----------

目標	目標値
新登録肺結核患者の治療失敗・脱落中断割合	3%以下

### 今年度の取組内容

- ・あいりんDOTS(肺結核患者に対する服薬支援)を、患者の状況に応じて選択できるよう拠点型・訪問型を一体的に実施し、より確実な服薬支援を実施する。
- ・居所がない患者に対して、治療期間に限りあいりん地域内で居所を提供し、あいりんDOTSの実施により治療中断を防ぐ。
- ・あいりん地域以外の患者に対して、リスクアセスメントを実施したうえで適切な服薬支援を選択して治療完了へ導く。